請　願　文　書　表

受付年月日	令和７年５月２０日
件　　名	離島架橋の早期実現を求める請願
要　　旨	（別紙請願書のとおり）
請願者並びに紹介議員	三重県鳥羽市鳥羽三丁目１番１号 鳥羽市自治会連合会 会長　　斎　藤　陽　二 紹介議員　山本　欽久 紹介議員　五十嵐　ちひろ

請願第１号
　離島架橋の早期実現を求める請願

紹　介　議　員　　山　本　欽　久　　㊞

紹　介　議　員　　五十嵐ちひろ　　㊞

離島架橋の早期実現を求める請願

１　請願の趣旨

離島住民の生命と生活を守る、離島架橋を実現すること。特に、面積・人口ともに最大の離島である答志島と本土を結ぶ答志島架橋を早期に実現すること。

２　請願の理由

鳥羽市には、美しい自然と豊かな海の幸に恵まれた答志島、坂手島、菅島、神島の４つの有人離島があります。特に、面積・人口が最大である答志島には、島内に３集落が所在し、鳥羽市総人口約１６，０００人の１０％にあたる約１，６００人の島民が暮らしています。

一方で、鳥羽市における離島と本土との交通手段は、海上交通に頼らざるを得ず、このことは、離島住民全員の生命や生活に大きな影響を及ぼしています。

このように、離島における地域格差の根源は、ひとえに交通基盤が船舶に依存せざるを得ないという海上交通の脆弱性にあります。昨今は、就学や就労の際には、その交通の不便性からやむを得ず島外へ出ていく選択を取る事例が後を絶たないことに加え、高齢化の進行により増加している救急搬送時や、災害時等における緊急搬送の面においては、常に大きな不安を抱いています。

離島住民たちが培ってきた歴史・文化の保全と伝統の継承、さらに自然環境に配慮しながら、離島の発展はもとより、鳥羽市、伊勢志摩地域を含む県南部の観光交流や地場産業の活性化をはじめとした地域活性化及び住民の生命と生活を確保する生活道路として、離島架橋の実現は欠かせません。

離島架橋実現には、多額の経費が必要ではありますが、生命と生活の安全・安心を願う離島住民の切なる想いをご賢察の上、鳥羽市議会におかれましては、離島架橋実現の推進について、さらに積極的な取り組みを進めていただき、早期に実現されますよう請願致します。

令和７年５月２０日

鳥羽市議会議長　　河　村　　孝　　様